デジタルサラウンドシステム

HTX-22HDX

「TVシステムリンク」クイック接続ガイド

● HDMIケーブルや光ケーブルの簡単な接続で「TVシステムリンク」が実現。
● 他社TV（対応機種）のリモコンひとつでTVのスピーカーと本機のスピーカー出力の切り換えや、ボリューム調整など主要操作がメニュー画面で簡単に操作できます。
● 当クイックガイドの接続と設定で、すぐにシアターが楽しめます。

ONKYO

※システムリンクするTVについては本機のカタログなどをご参照ください。
※TVのみシステムリンクさせる場合は、TVと本機を図のように接続してください。
※接続しているTV側の設定が必要な場合もあります。TVに付属している取扱説明書等もご参照ください。
※お使いの機器によっては、すべての機能が働くわけではありません。

HDMI設定のしかた

● HDMI接続している機器の電源を入れておいてください。
● テレビの入力をHDMIにしてください。

1 設定ボタンを押す

Setup Menu		
1. Sp Config	Subwoofer	Yes
2. Sp Distance	Front	Small
3. Level Cal	Center	None
4. Audio Adjust	Surround	None
5. Source Setup	Crossover	150Hz
6. Volume Setup	Double Bass	On
7. HDMI Setup		
8. AutoPowerDown		

2

▲/▼ボタンを押して「7.HDMI Setup（エイチディーエムアイ セットアップ）」を選び、決定ボタンを押す

Setup Menu		
1. Sp Config	Audio TV Out	< Off >
2. Sp Distance	LipSync	Disable
3. Level Cal	HDMI Control	Off
4. Audio Adjust	Audio Return Ch	Auto
5. Source Setup	Power Control	On
6. Volume Setup	TV Control	On
7. HDMI Setup		
8. AutoPowerDown		

3

▲/▼ボタンを押して「HDMI Ctrl（コントロール）」を選び、◀/▶ボタンで「On（オン）」を選ぶ

Setup Menu		
1. Sp Config	Audio TV Out	Auto
2. Sp Distance	LipSync	Disable
3. Level Cal	HDMI Control	< On >
4. Audio Adjust	Audio Return Ch	Auto
5. Source Setup	Power Control	On
6. Volume Setup	TV Control	On
7. HDMI Setup		
8. AutoPowerDown		

4

設定ボタンを押す

本機表示部に「Search（サーチ）」→「機器の名前」→「RIHD On（オン）」と表示されたら、設定完了です。
●機器の名前を受信できないときは、「Player（プレーヤー）」、「Recorder（レコーダー）」などと表示されます。
●接続機器が対応していないときや、接続が不完全なときは「Search...」→「No RIHD Device（ノー ディバイス）」→「RIHD On」と表示されますので、接続機器をご確認ください。

TVとBD/DVD/HDDレコーダー（プレーヤー）をシステムリンクさせる場合の接続

※TVとシステムリンクするBD/DVD/HDDレコーダー（プレーヤー）はTVと同じメーカーの機種に限ります。
※RIHD対応機器以外との接続方法は取扱説明書の19～23ページをご覧ください。

信号の流れ

HDMI 出力

市販のHDMIケーブル

HDMI IN 1

HDMI OUT

市販のHDMIケーブル

HDMI 入力

対応BD/DVD/HDDレコーダー（プレーヤー）

SURROUND SPEAKERS / CENTER SPEAKER / FRONT SPEAKERS

スピーカーの接続はプラス（+）とマイナス（−）を間違って接続すると、音声が不自然になりますのでご注意ください。

右フロントスピーカー

左フロントスピーカー

本機背面

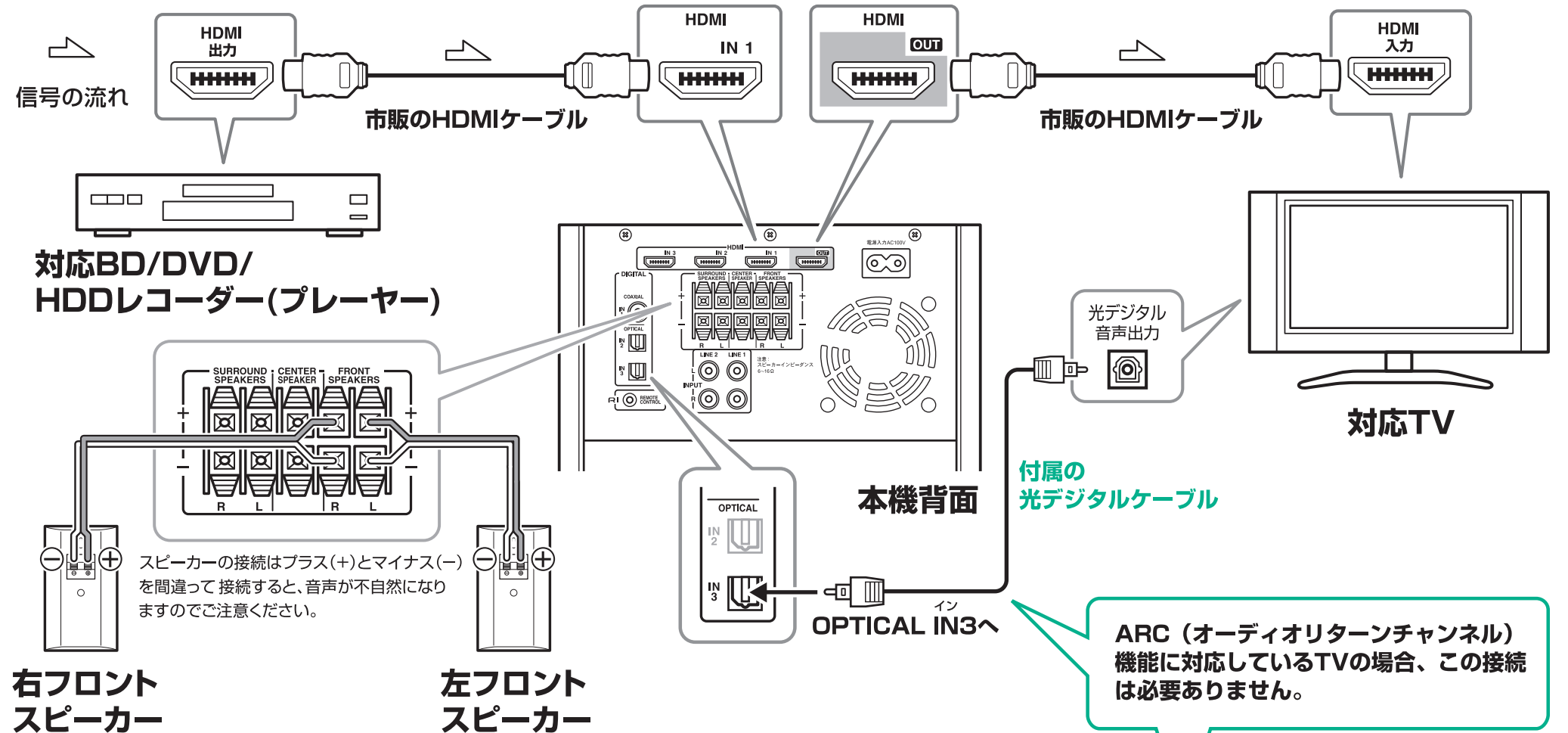
OPTICAL IN 2 IN 3

OPTICAL IN3（イン）へ

光デジタル音声出力

対応TV

付属の光デジタルケーブル

ARC（オーディオリターンチャンネル）機能に対応しているTVの場合、この接続は必要ありません。

いよいよ演奏♪

RIHD対応機種の組み合わせでは、TVの入力を切り換えたり、BD/DVD/HDDレコーダー（プレーヤー）の演奏を始めたりすると、自動的に本機の入力が切り換わります。

デジタルサラウンドシステム
HTX-22HDX

「ND-S1/iPodドック」接続ガイド

ONKYO

● 入力表示名はすべての入力に対して1つしか使用することができません。ND-S1とiPodドックの2つをご使用になるときは、取扱説明書24ページをご覧ください。

ND-S1とシステムリンクさせる場合の接続

デジタルメディアトランスポート(ND-S1)

HTX-22HDXの設定

1

INPUTボタンをくり返し押して「DIG2」を表示させる

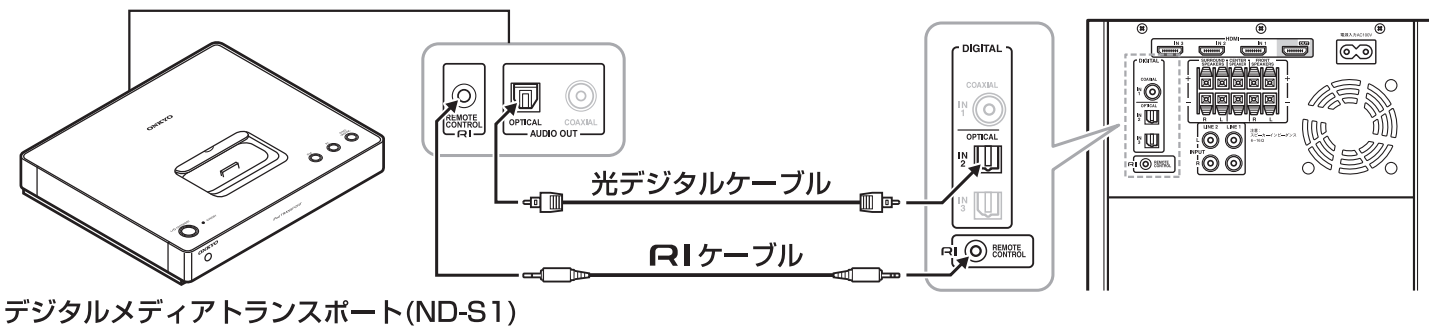
DIG2

2

INPUTボタンを3秒以上押して「DIG2(DOCK)」を表示させる。

DIG2(DOCK)

3

ND-S1のiPodボタンを押してiPodを選択した後、iPodの演奏を始める

DS-A1XPとシステムリンクさせる場合の接続

リモートインタラクティブドック(DS-A1XP)

HTX-22HDXの設定

1

INPUTボタンをくり返し押して「LINE1」を表示させる

LINE1

2

INPUTボタンを3秒以上押して「LINE1(DOCK)」を表示させる

LINE1(DOCK)

3

DS-A1XP底面のRI MODE切換スイッチを「HDD/DOCK」に切り換えた後、iPodの演奏を始める